

**指定期間中間モニタリング
(平成 29 年度)**

| | |
|---------------------|---|
| 施設名称 | 佐倉市ヤングプラザ |
| 施設概要 | <p>所在地：〒285-0014 千葉県佐倉市栄町 8-7</p> <p>施設構造：鉄骨鉄筋コンクリート造、地上 2 階建</p> <p>敷地面積：725, 23 m²</p> <p>延床面積：809, 73 m²</p> <p>建築年月：平成 46 年 9 月</p> <p>施設内容：1 階：コミュニティサロン、(公社) 佐倉市観光協会 2 階：事務室、多目的室、ブラウジングサロン、プレイルーム、AV ルーム 学校教育相談室</p> <p>附帯設備：駐車場 (4 台収容)</p> |
| 施設の 設置目的 | <p>青少年が自由に集い、活動する中で、青少年自らの力を発揮できる場の提供を図ると共に、日頃の青少年の悩みや心配事を相談できる機能を備えた総合的青少年施設として、青少年の健全育成のための環境づくりを行い、青少年活動の活性化と社会参加を促進することを目的としています。</p> |
| 指定管理者 | シダックス大新東ヒューマンサービス株式会社 |
| 指定期間 | 平成 27 年 4 月 1 日～平成 32 年 3 月 31 日 |
| 委託料 | <p>105, 000, 000 円 (指定期間総額)</p> <p>年間 21, 000, 000 円</p> |
| 市所管課 | 健康こども部児童青少年課 |
| 評価対象期間 | 平成 27 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日 |

1 項目別評価

| 評価 | 説明 |
|---------|------------------------------|
| S（優良） | 要求される水準を上回り、特に良い成果が認められる。 |
| A（適格） | 要求される水準を満たしている。 |
| B（概ね適格） | 要求される水準を満たしているが、一部問題点が認められる。 |
| C（不適格） | 要求される水準を下回り、問題点が認められる。 |
| －（該当なし） | 該当する事例がない。または、評価することができない。 |

（１）【公の施設の平等利用等に関する取り組み】

| 項目 | 評価視点 | 評価欄 | |
|---|-------------------------------|-----|---|
| | | 指 | 市 |
| 基本事項 | 関係法令等を理解し、遵守したか。 | A | A |
| | 必要な資格免許が取得されていたか。 | A | A |
| ① 平等利用 | 全体の事業内容に偏りはなかったか。 | A | A |
| | 特定の個人や団体が優遇されることはなかったか。 | A | A |
| ② 公共性 | 公の施設を運営するにふさわしい理念により運営していたか。 | A | A |
| | 現状分析・課題認識は適切であったか。 | A | A |
| | 公の施設の設置目的や市の施策を理解した事業内容であったか。 | A | A |
| | 管理運営における環境への配慮は十分であったか。 | A | A |
| | 利用者の要望や意見を把握し、的確に対応したか。 | A | A |
| 具体的な取り組みの状況・実績 | | | |
| <p>幅広い年齢の利用者が居心地良く過ごしてもらうために、年2回満足度と実態調査アンケートを実施し、利用者の要望や意見に応えるよう努力しました。</p> <p>又、学校でも家庭でもない「放課後の自由な空間」をめざし、一人で過ごしている子には声をかけ、他校の子との交流のきっかけ作りなど、ふれあいを大切に青少年の健全育成のための環境作りを心がけました。</p> | | | |
| 評価の理由及び今後の課題（指定管理者） | | | |
| <p>ヤングプラザの施設の目的に沿って、一日の中で利用者の住み分けを考え、午前中は未乳園児の親子、大人の方の休憩所、午後は、小学生、中学生、高校生の居場所という流れができ、有効的に利用されていると考えます。</p> <p>今後も目的に沿ったイベントを多く行い、来館者を増やしていきたいと考えます。</p> | | | |
| 評価の理由及び今後の課題（市） | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・施設の有効利用ができており、様々な世代向けの事業が企画されています。 ・利用者からのクレームなどもなく、良好に施設運営がなされています。 ・周辺学校のテスト期間中は学習スペースがほぼ満席となり、施設が有効に活用されています。 | | | |

(2)【公の施設の効用発揮・経費縮減に関する取り組み】

| 項目 | 評価視点 | 評価欄 | |
|---|-----------------------------|-----|---|
| | | 指 | 市 |
| ① 効用発揮 | 施設の特徴を活かし、施設の価値を高めることができたか。 | A | A |
| | サービスの質の向上のための取り組みは効果的であったか。 | A | A |
| | 利用拡大の方策は効果的であったか。 | A | A |
| | 施設の情報発信は工夫されていたか。 | A | A |
| | 企画事業・独自事業の実施方針や内容は適当であったか。 | A | A |
| ② 経費縮減 | 収支計画にのっとり、安定して経営できたか。 | A | A |
| | 運営の効率化が効果的になされたか。 | A | A |
| | 予定外の収入減・経費増への対応は的確であったか。 | A | A |
| 具体的な取り組みの状況・実績 | | | |
| <p>利用拡大に繋がるよう、近隣の小学校には月1度の「やんぷら通信」を、新高校生には4月初案内のチラシを配布、バス通り側の窓には一般の利用者向けの宣伝ポスターを充実させるなど情報発信を工夫しました。</p> <p>イベントもH29年度は年間144回行い、多くのイベント数を企画しました。参加人数もほとんどのイベントで定員を上回り、2倍以上の申し込みがあり、2回に分けて行ったイベントも幾つかあり、取り組みは効果的で充実していました。</p> <p>佐倉秋まつりの際は、開館時間を1時間延長し、喫茶・休憩所として多くの市民の方に施設サービスを提供することができました。</p> | | | |
| 評価の理由及び今後の課題（指定管理者） | | | |
| <p>毎月のミーティング、毎日の昼礼を行うことでスタッフ間の情報共有を徹底し、事故の無い運営ができました。利用者のニーズに応えられるようイベントを企画実行することで、午前中からの利用促進に力を注ぎ、地域の方々とともに地域に貢献できたと考えます。</p> <p>今後も、地域のイベントの参加を積極的に行い、地域に根ざした運営を心がけていきたいと思えます。</p> | | | |
| 評価の理由及び今後の課題（市） | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・ホームページだけではなく、近隣小学校や、高校生への案内チラシを配布し、施設のPRを行っています。 ・イベントについては開催回数も多く参加率も高いことから、効果的に実施されています。 ・照明や冷暖房の調節を行うことで、節電を積極的に行っています。 | | | |

(3) 【公の施設の管理運営の安定性に関する取り組み】

| 項目 | 評価視点 | 評価欄 | |
|--|--------------------------------------|-----|---|
| | | 指 | 市 |
| ① 物的能力 | 団体の経営が安定していて、施設管理を継続的・安定的に行うことができたか。 | A | A |
| | 施設の維持管理、備品の管理は適切に行われたか。 | A | A |
| | 安全管理・危機管理への取り組みは適当であったか。 | A | A |
| | 個人情報の保護、情報公開に対し十分配慮し、必要な措置を講じたか。 | A | A |
| | 第三者への委託や運営協力体制は適当であったか。 | A | A |
| ② 人的能力 | 団体本部との役割分担や責任体制は明確かつ適当であったか。 | A | A |
| | 適切な人員配置・勤務体制がとられていたか。 | A | A |
| | 人件費や労働条件の設定において、職員への配慮はなされていたか。 | A | A |
| | 職員の教育研修体制は適当であったか。 | A | A |
| 具体的な取り組みの状況・実績 | | | |
| <p>適切な施設管理のため、月に1度の清掃と関東保安協会による電気点検、火災報知機やスプリンクラーなどの消防設備（年2回）、他にも自動ドア（年2回）・空調機（年4回）など安全かつ快適に利用できるよう定期点検を実施した。</p> <p>防災訓練を12月と3月に行った。</p> <p>「個人情報保護に関する研修」を2月に行い、全職員受講した。</p> | | | |
| 評価の理由及び今後の課題（指定管理者） | | | |
| <p>施設管理運営に際し、必要な点検は勿論、毎週職員による電球切れの点検を行い、来館者が快適に過ごせるよう心がけています。また個人情報保護研修はスタッフ全員が受け資質向上につとめています。今後も、資質向上のため幅広く研修を充実させていきたい。</p> | | | |
| 評価の理由及び今後の課題（市） | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・定期点検や清掃は適切に実施されています。 ・施設が老朽化しているため、こまめなチェックを行い、利用者の安全確保に努めてください。 | | | |

(4) 【公の施設の設置目的の達成に関する取り組み】

| 項目 | 評価視点 | 評価欄 | |
|---|-----------------------|-----|---|
| | | 指 | 市 |
| ① 効用発揮 | ヤンプライブ(年5回) | A | A |
| | 高校生主体で運営できたか。 | A | A |
| | 近隣住民に周知理解されたか。 | A | A |
| ② 有効利用 | すくすくつくしクラブ(毎週月曜日) | A | A |
| | 地域の子育ての発信地として運営できたか。 | A | A |
| | 利用者の意見、要望に応えることができたか。 | A | A |
| | 広報活動は十分であったか。 | A | A |
| 具体的な取り組みの状況・実績 | | | |
| <p>独自事業として、ジャズフェス(4月実施、72名参加)、ブロッククラブ(年9回、141名)、すくすくつくしクラブ(34回、371名)、季節を楽しもう(6回、285名)、楽しいクッキング(2回、38名)、郊外学習(8月32名)、作品展(11月、50名)、スポーツフェスタ(1月、28回)、けん玉(毎月、93名)、ヤンプラ実行委員会(年10回、109名)、わくわく(年14回、206回)計91回1425名の参加があり盛況であった。</p> <p>イベントとしてヤンプライブ5回601名参加</p> | | | |
| 評価の理由及び今後の課題(指定管理者) | | | |
| <p>子ども達のニーズに答えられるよう独自の事業を地域のボランティアの方々と協力しながら行うとともに、午前中の有効利用として、地域の小さなお子さんの居場所づくりとして毎週月曜日イベントを行いました。小さい時から、そして小学校にいても安心して足を運ぶことが出来る居場所になっていけたらと考えています。</p> <p>高校生においても、自分達で企画実行するライブをスタッフがサポートしながら成功させることができました。スタッフと高校生の交流、また、他の高校との交流の場も作ることが出来ました。</p> <p>高校生の3年間という短い期間の中、自分探しの協力、手助けが出来るよう今後も交流を深めていきたいと思えます。</p> | | | |
| 評価の理由及び今後の課題(市) | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・施設設置目的に沿った事業を展開しています。 ・小中高校生のいない時間帯を有効利用し、就学前の子どもを対象とした事業を行うことで、保護者への施設のアピールや、将来就学後も利用してもらえるよう考えられています。 | | | |

(5)【その他取り組み（参考）】

| 項目 | 評価視点 | 評価欄 | |
|---|--------------------------------|-----|---|
| | | 指 | 市 |
| 参考項目 | 障害者、高齢者の雇用や男女平等参画に対する配慮がなされたか。 | A | A |
| | 市民との協働による管理運営が行われたか。 | A | A |
| | 地域の活性化につながる取り組みがなされたか。 | A | A |
| | 地域雇用が行われたか。 | A | A |
| | 収益（剰余金）が有益に利用されたか。 | A | A |
| 具体的な取り組みの状況・実績 | | | |
| <p>施設の日常清掃業務を、障害者の職員を雇用し管理運営行った。</p> <p>地域との交流として、佐倉城下町ジャズサーキット実行委員主催のジャズライブに普段ヤンプラを利用している高校生が出演し、フィナーレは一般の出演者とのコラボレーションを行い異年齢交流ができ音楽の素晴らしさを共感することができた。出演者だけでなくボランティアの高校生達も佐倉の町おこしに貢献すると共に、準備から撤収作業まで積極的に参加してくれた。このイベントを通して、相互に学びあい、新しい仲間作りの機会となった。</p> | | | |
| 評価の理由及び今後の課題（指定管理者） | | | |
| <p>町興しの一環としてジャズサーキットを行っているが実行委員より話を戴き、27年度よりヤングプラザを会場のひとつとして協力しています。これを開催するにあたって、高校生のボランティア協力で行っています。</p> <p>秋祭りにおいても、休憩所として閉館時間を延長し協力し多くの方に利用されました。今後も、積極的に地域、町興しに協力していきたいと思えます。</p> | | | |
| 評価の理由及び今後の課題（市） | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・施設の管理運営だけではなく、地域との交流や地域活性化にも積極的に取り組んでいます。 ・障害者雇用にも積極的に取り組んでいます。 | | | |

2 総合評価及び今後の課題

| [意見記述欄] 総合評価及び今後の課題 | |
|---------------------|---|
| 指定管理者 | <p>当初の課題であった午前中の利用については、幼児向けの「すくすくつくしクラブ」のイベントを開催することにより、子育て中の親子が集まり「集いの場」となりました。地域の活動としては、ジャズサーキットの開催や秋祭りの参加により、地域の方と高校生とヤングプラザが一体となって佐倉を盛り上げる協力が出来たと思います。</p> <p>高校生の利用に関しては、高校生が主体となってライブを行い、スタッフと高校生との交流の場、また、高校生間の交流の場をつくることができました。</p> <p>全体の利用者数に関しては、学童の充実もあり減少傾向にありますが、「やんぷら通信」の配布を行い、イベントを積極的に行う事で来館者を集める努力をしています。今後も来館者の声を拾い、年2回のアンケートの結果も踏まえ、ニーズに合った活動や周知を積極的に行い、地域とスタッフが連携し利用促進に努力していきたいと考えます。</p> |
| 市 | <ul style="list-style-type: none">・施設の設置目的を十分に理解していただいた事業の展開をしています。・利用者の少ない時間帯を利用した事業を行うことで、施設の有効利用と市民サービスの向上に取り組んでいます。・施設の老朽化に伴い、施設巡回の強化が必要です。・今後も設置目的に沿って施設運営に尽力してください。 |